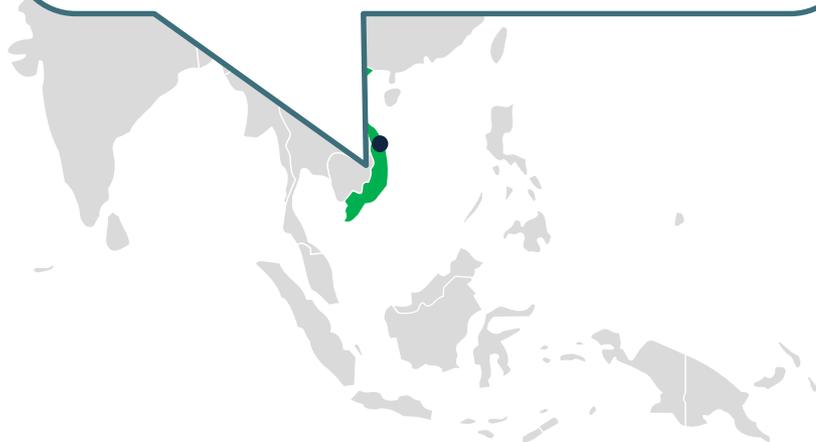


ベトナム社会主義共和国ダナン市-横浜市に関する 都市間連携

- ・両市は2013年に「持続可能な都市発展に向けた技術協力に関する覚書」を締結し、以後、都市間連携のもと、JICA及び両市の3者で設立した「ダナン都市開発フォーラム」を10回にわたり公民連携で共同開催し、長期環境計画やスマートシティ開発などについて協議を行ってきている。
- ・環境省、JICA等の資金を活用し、低炭素・環境関連事業の実施にも取り組んでいる。環境省支援による本都市間連携事業は、2020度から実施している。

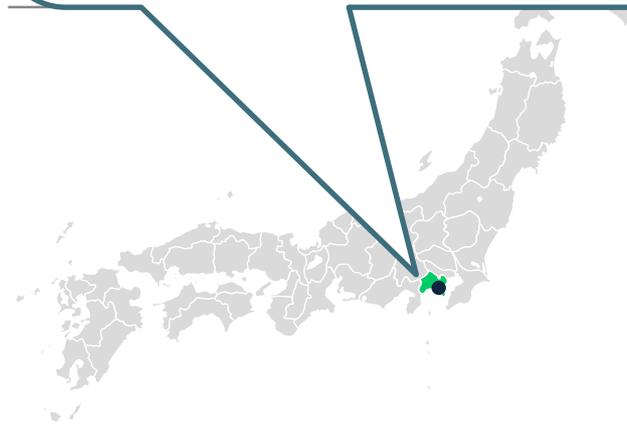
ベトナム社会主義共和国ダナン市

ベトナム中部に位置し、市人口ではベトナムで5番目に大きく港湾都市として発展。工業発展、観光開発に注力しつつ、2008年に環境都市を宣言。2011年に「ASEAN環境持続開発都市賞」を受賞。2018年に「ASEANスマートシティ・ネットワーク」に参加。



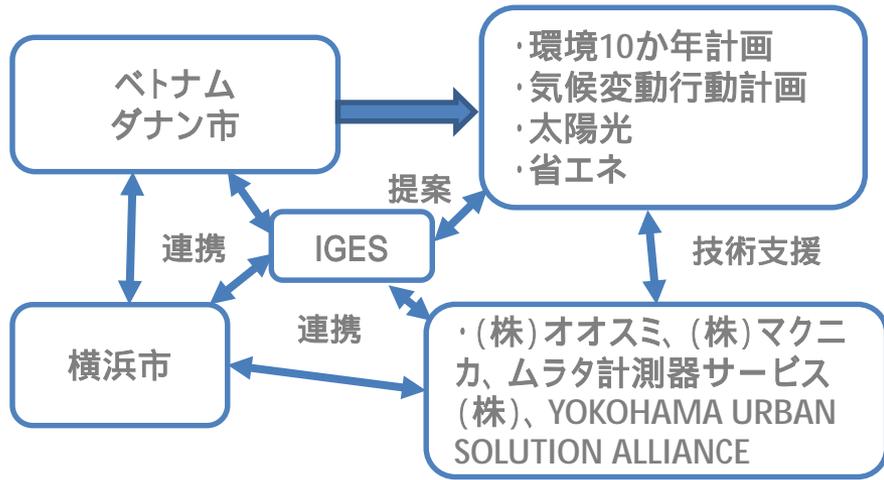
神奈川県横浜市

持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた取組を先導する自治体として、国が「SDGs 未来都市」に選定。国に先駆け2050年までの脱炭素化「Zero Carbon Yokohama」を宣言。2021年に「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」を制定。

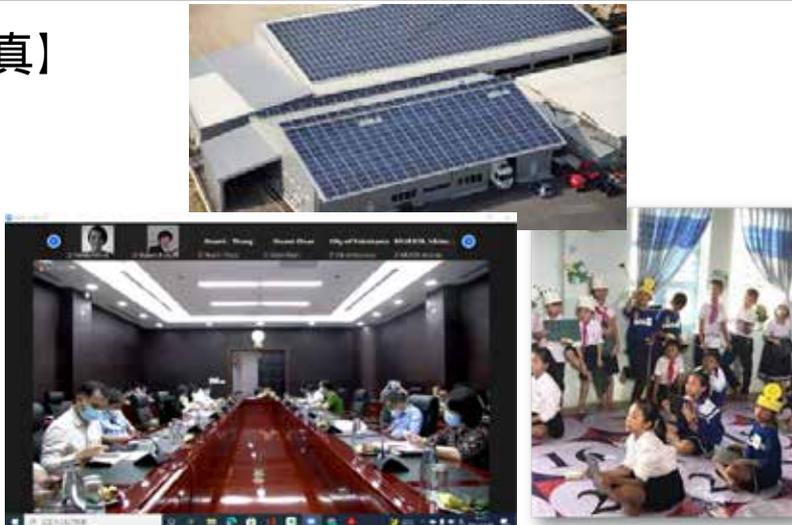


ベトナム社会主義共和国ダナン市-横浜市に関する 都市間連携

【体制図】



【写真】



【事業活動・成果】

・活動

- (1) 「環境10か年計画」のレビューとインプット
- (2) 「気候変動行動計画」のセクター別計画案の提案とダナン市関係部局とのコンサルテーション
- (3) JCM案件形成調査の実施
- (4) 小中学校向け気候変動教育の試行

・成果/インパクト

- (1) 「環境10か年計画」への提言反映（環境モニタリング情報の開示など）
- (2) 「気候変動行動計画」のセクター別の基本アクションに関するダナン市関係部局の意識の向上と今後の連携体制の確立
- (3) 再エネ（太陽光・蓄電池）と省エネ（輻射熱空調等）の組み合わせによるスマートエネルギーに関するダナン市側の知見の向上
- (4) パイロット校において小中学校の生徒・教師が気候変動について理解を促進